

議案番号	件名	自由民主党														会派民主					公明党			無所属				賛成者数	反対者数	表決者数	議決結果	表決方法								
		松田議員	藤井議員	鹿島議員	山口議員	安田議員	常田議員	語堂議員	浜田一議員	中島議員	内田隆議員	内田博議員	齊木議員	浜崎議員	西川議員	広谷議員	野坂議員	島谷議員	川部議員	福田議員	藤縄議員	西村議員	坂野議員	森議員	尾崎議員	浜田妙議員	興治議員						伊藤議員	福岡議員	濱辺議員	澤議員	銀杏議員	福浜議員	市谷議員	山川議員
2年-15	各地区中学校総合体育大会を7月に実施する方針について 1 本県の各地区中学校総合体育大会を7月に実施する方針については、休日の部活動再開から1ヶ月は先が望ましく、これにかかわらず9月以降とすること。 2 本県の各地区中学校総合体育大会について、今年の大大会名称を再考すること。	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	25	9	34	不採択	起立
2年-16	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択について 地方自治法第99条の規定に基づき、鳥取県議会から国の関係機関に対し、2021年度政府予算編成において次の事項が実現されるよう求める意見書を提出すること。 1 計画的な教職員定数改善を推進すること。 2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	24	10	34	不採択	起立
2年-17	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の採択について 地方自治法第99条の規定に基づき、鳥取県議会から国の関係機関に対して、次に掲げる項目を求める意見書を提出すること。 1 政府は、労働者の生活を支えるため、最低賃金1,500円以上をめざすこと。 2 政府は、最低賃金法を全国一律最低賃金制度に改正すること。 3 政府は、最低賃金の引き上げができ、経営が継続できるように、中小企業への支援策を最大限拡充し、国民の生命とくらしを守ること。	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	24	10	34	不採択	起立
2年-18	検察官の定年延長に係る閣議決定の撤回を求める意見書の提出について 鳥取県議会から内閣に対し、検察官の定年にも国家公務員法が適用される旨の令和2年1月31日閣議決定の撤回を求める意見書を提出すること。	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	24	10	34	不採択	起立
2年-19	コロナ禍の中、都道府県化した国民健康保険制度に県の一般財源から補助を行い、市町村が徴収する国保税(料)を引き下げることに 鳥取県は、一般財源からの繰り入れによって、市町村の国民健康保険を支え、保険料の引き下げを図ること。	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	24	10	34	不採択	起立
2年-20	新型コロナウイルス感染症の影響で経営危機に直面する医療機関・介護事業所への緊急支援について 1 鳥取県は、医療機関・介護事業所の経営実態を調査し、事業継続のための支援策を検討すること。 2 鳥取県は、国に対して、医療機関・介護事業所の事業継続のために前年実績比の減収分の補填を行うための緊急支援を講じるよう要請すること。 3 医療機関では、消費税が、医薬品、医療材料等に課税されているにもかかわらず、十分な対応が、診療報酬上なされていない。鳥取県は、医療機関に関わる消費税率をゼロとするよう国に求めること。	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	24	10	34	不採択	起立

【凡例】

議決結果
議案は、「可決」「修正議決」「同意」「承認」「認定」「否決」「継続審査」「撤回承認」等の区分による。
請願陳情は、「採択」「趣旨採択」「一部採択」「一部趣旨採択」「研究留保」「不採択」「審議未了」の区分による。
「趣旨採択」とは、願意が妥当であって、実現の可能性がある程度認められるも、願意どおりに認められないものをいう。

賛否欄
「○」賛成 「×」反対 「議」議長 「副」副議長が議長の職務を代理 「除」除斥 「欠」欠席
「-」議場に不在であり、表決しなかった議員

「請願」及び「陳情」は、委員長報告に対して、賛成であれば「○」、反対であれば「×」と記載している。
※議案の内容の詳細については、鳥取県議会ホームページの令和2年6月定例会の「付議案」をご覧ください。